

令和5年度生涯学習指導者研修「公民館等担当者コース」開催要領

- 1 目的 地域の社会教育活動を推進する公民館職員等に求められる専門的な知識・技術について学び、職員としての能力の向上を図るとともに、職員間の連携を深める。
- 2 主催 神奈川県公民館連絡協議会、神奈川県教育委員会（県立図書館）
（第3回共催 神奈川近代文学館）
- 3 対象
 - ・ 県内公民館及び類似施設職員
 - ・ 縣市町村教育委員会生涯学習・社会教育担当職員
 - ・ 縣市町村首長部局生涯学習担当職員
- 4 テーマ 「生涯学習・社会教育の地域拠点としての公民館等のあり方と職員の能力の向上」

5 日時・会場

回	開催日時	会場
第1回 (会場定員 60 名) (オンライン定員 90 名)	6月2日(金) 9:30~16:00(全日) ※社会教育担当者コースと合同開催	県立図書館本館 4階学び⇄交流エリア
第2回 (会場定員 24 名)	6月29日(木) 9:30~16:00(全日)	(午前) 平塚市中央公民館 4階小ホール ~マイクロバスで移動~ (午後) 平塚市八幡公民館 2階大ホール ~マイクロバスで平塚駅に移動~
第3回 (会場定員 40 名)	9月15日(金) 9:30~16:00(全日)	神奈川近代文学館 2階中会議室
第4回 (会場定員 30 名)	10月19日(木) 9:30~16:30(全日)	県立図書館本館 4階学び⇄交流エリア

6 内容・日程 別紙のとおり

7 参加者報告

- (1) 各市町村（横浜市、川崎市、相模原市及び横須賀市を除く）の生涯学習・社会教育主管課は別添（様式1）により5月12日（金）までに、該当の教育事務所へお申込みください。各教育事務所は、各市町村の参加者について取りまとめ、別添（様式2）により、5月19日（金）までに、県立図書館へ御報告ください。
- (2) 横浜市、川崎市、相模原市及び横須賀市教育委員会並びに県所管施設は、別添（様式3）により、5月19日（金）までに、県立図書館へ御報告ください。
- (3) 県教育局生涯学習課及び行政課は、別添（様式4）により、5月19日（金）までに、県立

図書館へ御報告ください。

(4) 期日を過ぎた場合の申込みは、県立図書館へ直接お問合せください。

8 その他

(1) 第1回(6/2)は、「社会教育担当者コース」との合同開催となっております。

(2) 1回のみ参加や全日日程での半日参加も可能です。

(3) 定員を超えた場合は、抽選にて参加者を決定します。抽選の結果、落選された方には、研修開催日の一週間前までに各所属宛にご連絡します。

(4) 第1回のオンライン研修の際のZ o o m I D等は、各所属宛に連絡します。

(5) 各市町村内公民館・公民館類似施設・社会教育施設への周知をよろしくお願いいたします。

(6) 自家用車での来場は御遠慮ください。ただし、やむを得ない場合(原則として身体上の理由に限る)は、必ず事前に所属長から県立図書館へ御連絡ください。

(7) 研修に関してのお問合せは、県立図書館広報・生涯学習推進課にお願いします。会場へのお問合せは御遠慮ください。

問合せ先

県立図書館広報・生涯学習推進課 林田、佐藤

電話：045-263-5916

ファクシミリ：045-241-2866

電子メール：shougaku@pref.kanagawa.lg.jp

令和5年度生涯学習指導者研修「公民館等担当者コース」日程と内容

【第1回】6月2日（金） 9:30～16:00 場所：県立図書館本館 4階学び⇄交流エリア
 （会場定員60名 オンライン定員90名）

※社会教育担当者コース（第1回）と同時開催

9:30	<p>○開会・オリエンテーション</p>
9:35	<p>○情報提供「県立図書館の紹介」 （提供者）県立図書館広報・生涯学習推進課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年9月に新しくオープンした県立図書館本館の魅力について情報提供を行うとともに、県立図書館の生涯学習デスクの役割について、併せて紹介します。また、フォトグラファー市橋織江氏が県立図書館旧本館（前川國男設計）の建築の見どころを四季折々の風景と共に紹介する建築動画本編（令和4年度制作）の特別上映を行います。
10:00 ※途中休憩含む	<p>○講義「生涯学習・社会教育関係職員に求められる役割」 （講師）伊藤真木子 青山学院大学コミュニティ人間科学部教授</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令や概論的なものを基礎にして、生涯学習支援・社会教育に携わる職員として、これからの業務に活かせるような講義を行います。新しく生涯学習支援・社会教育に携わることとなった職員にとって、必ず知っておきたいことを盛り込んだ講義内容です。
	<p>昼食（12:00～13:15） ※県立図書館に併設されているコーヒーショップもご利用いただけます。</p>
13:15 ※途中休憩含む	<p>○講義「学びを通じたつながりづくり」 （講師）萩元直樹 サステナブルタウン代表 文部科学省社会教育士プロモーター 元小平市職員（小平市中央公民館勤務等）元公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック組織委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びの力でより良い社会づくりを目指す活動を行う専門家」として、様々な分野において、たくさんのまちづくり支援を行ってきた萩元直樹氏による「学びを通じたつながりづくり」についての講義です。サステナブルなまちを育むため、講師の豊富な実践から得た知見をもとに、「学び」の力を活かしたつながりづくりについて学びます。
15:20	<p>○情報交換「サステナブルなまちを育むために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当事業等での現状と課題について ・サステナブルなまちを育むために取り組んでみたいこと <p>参加者同士によるざっくばらんな情報交換の場です。少人数に分かれて行うため、知りたいことを気軽に質問できます。今後の業務に活かせる横のつながりもできます。</p>
16:00	<p>○閉会</p>

<県立図書館>横浜市西区紅葉ヶ丘9-2

○JR「桜木町駅」北改札西口 徒歩10分

市営地下鉄線「桜木町駅」南1口 徒歩10分

京浜急行線「日ノ出町駅」徒歩13分

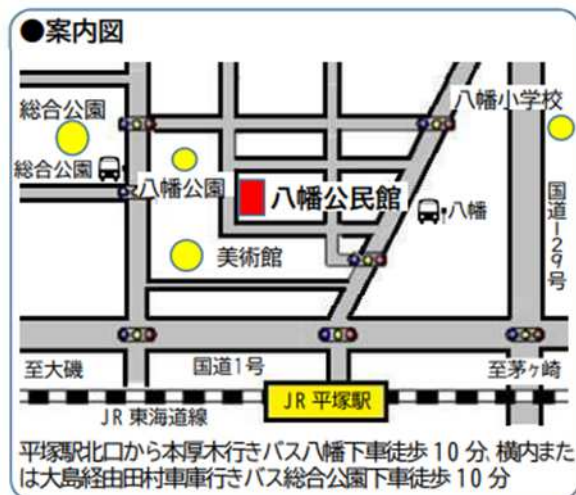
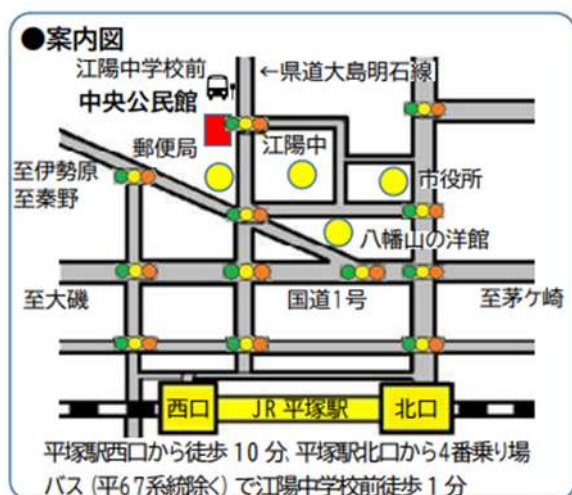


【第2回】 6月29日（木）9:30～16:00 場所：（午前）平塚市中央公民館 4階小ホール
 ～マイクロバスで移動～
 （午後）平塚市八幡公民館 大ホール
 ～マイクロバスで平塚駅に移動～
 （会場定員 24名 オンラインなし）

9:30	○開会・オリエンテーション
9:45	○「即、学級・講座に使えるアイスブレイキング」 （講師）教育事務所社会教育主事 ・毎年大好評のアイスブレイキング体験です。参加すると、次の日から学級や講座で使えます。参加者に安心した雰囲気を与えられるような場づくりの方法「アイスブレイキング」について、体験しながら学びます。
10:10	○講義「公民館事業～つくり方と平塚市の取組～」 （講師）海老澤建志 平塚市中央公民館 館長代理 ・小学校区にはほぼ1館設置してある平塚市の公民館の、地域に密着した公民館事業について学びます。また、だれ一人として取り残さない持続可能な社会の実現を目指し、様々な課題を自分事として捉えられる人材や意識を育てるため、国連が提唱する「地域に根差した持続可能な開発のための教育」（ESD）の取り組みを意識した事業について、平塚市の取組から学びます。
11:20	○事例発表「公民館事業の事例」 （発表者）矢後大輔 平塚市八幡公民館主事 ・公民館の施設の枠にとらわれず、地域課題解決に向けて「今、何ができるか」を、やわた子ども村をはじめ地域団体と子どもたちと協力して形にしていく事例など、参加者の意欲向上と事業推進に努められるような平塚市八幡公民館の事業事例について具体的に学びます。
	昼食（12:00～13:15）
13:15	～マイクロバスで平塚市八幡公民館へ移動～
13:30	○施設見学 ・午前中の事例発表で紹介された八幡公民館に移動し、実際の様子を見学します。見学の際に解説では、次の日から使える掲示の工夫などのポイントを紹介します。
14:00	○講座体験「カルタと弦齋団子～体感して学ぶ 村井弦齋食育の世界～」 ※持ち物 エプロン （講師）小林美和子 アスリートフードマイスター ・平塚市八幡公民館と神奈川県公民館連絡協議会の共催として、公民館等担当者コースの受講生と八幡公民館で募集した地域の方が一緒に参加する講座です。平塚市に住んでいた明治・大正時代のジャーナリスト村井弦齋のベストセラー『食道楽』に登場するレシピにカルタと玄米を使った団子づくりを通して触れることで、日々の食のあり方と向き合います。実際に、参加者と一緒に団子を作って食べます。
16:00	○閉会 ～マイクロバスでJR平塚駅へ移動～

<平塚市中央公民館>平塚市追分1-20

<平塚市八幡公民館>平塚市西八幡1-10-22



【第3回】9月15日(金)9:30~16:00 場所: 神奈川近代文学館 2階中会議室
(会場定員40名 オンラインなし)

9:30	○開会・オリエンテーション
9:35	○情報提供「神奈川県公民館連絡協議会について」 (情報提供者) 神奈川県公民館連絡協議会事務局
10:05 ※途中休憩 含む	○ワークショップ「ナッジ入門」 (講師) 県政策局いのち・未来戦略本部室職員 ・ナッジとは、人間の意思決定の癖を用いて、情報発信や選択肢の提示の仕方を工夫することにより、一人ひとりがより望ましい選択を取れるようそっと後押しする手法のことです。ナッジ理論は、2017年にノーベル経済学賞を受賞したことから注目を集め、現在では公共政策への応用も期待されています。情報発信や選択肢の提示の仕方を工夫し、地域の学びを活性化する方法についてワークショップ形式で学びます。
	昼食(12:00~13:15)
13:15	○講義「伝わる広報」 (講師) 高瀬 桃子 Willing Hands On 代表 ・テーマは、昨年度研修を行って欲しいというリクエストが多く届いた広報についてです。伝わりやすい広報誌やチラシづくりに活かせるコピーライティングについて学びます。
15:20	○神奈川近代文学館の概要説明及び施設見学 ・神奈川近代文学館の概要について学び、神奈川近代文学館の展示等を見学します。
16:00	○閉会

<神奈川近代文学館> 横浜市中区山手町 110

○みなとみらい線 元町・中華街駅 (MM06) 下車 徒歩10分



【第4回】10月19日（木）9:30～16:30 場所：県立図書館本館 4階学び⇄交流エリア
 （会場定員 30名 オンラインなし）

9:30	○開会・オリエンテーション
9:35	○ワークショップ「話し合い・学び合いを深めるためのファシリテーション」 （講師）宮崎 道名（株）カントリーラボ代表 総務省地域力創造アドバイザー ・事業の企画や各種団体との話し合い、ワークショップ等での学び合いの場において、 だれもが生き生きと参加できるファシリテーションの基本について学びます。
	昼食（12:00～13:15） ※県立図書館に併設されているコーヒーショップもご利用いただけます。
13:15	○ワークショップ「ファシリテーショングラフィック実習」 （講師）宮崎 道名（株）カントリーラボ代表 総務省地域力創造アドバイザー ・午前のワークショップに引き続き、ファシリテーションについてさらに学びま す。会議やミーティング、イベント、ワークショップ、プレゼンなどの場で役立 つのが、ファシリテーショングラフィックです。話し合いを「見える化」するこ とで、その場の活性化や相互理解をうながします。また、参加者の主体性を育む コミュニケーション手法としても活用できます。目から鱗のファシリテーション グラフィックを体験しながら学びます。
16:00	○県立図書館の概要説明及び施設見学 ・県立図書館の概要について学び、県立図書館の閲覧室等を見学します。
16:30	○閉会

＜県立図書館＞横浜市西区紅葉ヶ丘 9-2

○JR「桜木町駅」北改札西口 徒歩 10分

市営地下鉄線「桜木町駅」南1口 徒歩 10分

京浜急行線「日ノ出町駅」徒歩 13分

